



令和3年11月
 編集・発行
 姫路市連合婦人会
 会長 岩田稔恵

姫路市本町68番地290
 イーグレひめじ3F
 TEL (079)224-2401
 FAX (079)224-2402



10月2日(土)、令和3年度女性文化大会をアクリエひめじで2年ぶりに開催しました。コロナ対策として検温、マスク着用、手指の消毒、人数制限を行いました。個人、校区の表彰のあと、清元姫路市長が「ポストコロナの男女共同参画」の講演をされました。続いて、mottoひようご事務局長、栗木剛氏が、消費のお話も織り交ぜたコロナ禍の婦人会活動についてユーモアたっぷりに講演をされました。



「ハロウィン・フラワーアレンジメント」
10月25日(月)、幼稚園の子ども達、先生方、スタッフで「ハロウィン・フラワーアレンジメント」を行いました。あまりにも子ども達がセンスよくお



「おはぎ作り」
10月28日(木)、緊急事態宣言が解除になりました。早速おはぎ作りを企画しました。子育て支援の親子の皆様、幼稚園の園児を招待しての活動となりました。久しぶりでスタッフ達は、大ハッスル。美味しく出来てホッとしました。

豊富地区

県二世世代交流による地域子育て支援事業

音楽あそび
10月27日(水)、広峰幼稚園で三世世代交流による地域子育て支援事業として、音楽療法士の住野由佳子先生、松崎聡子先生お二人によるバイオリンとピアノを中心に音楽あそびを行いました。



またバイオリンやピアノのリズムに合わせて身体いっぱい動かし可愛い笑顔で楽しんでいました。
新型コロナウイルスの緊急事態宣言は解除となりましたが、感染に配慮し二組に分かれて37名の園児と保護者が楽しみました。
(石井知津子)



花をさしていくのを見て、感動しました。

イヨリン(笑)先生がバイオリンの弦をはずして「これで出来る？」と聞くと「そうめん」と口々に、「馬のしっぽで作られるよ」に、珍しそうに目を輝かせて興味津々の園児達。その後子供たちは珍しい色々な楽器に実際に触れ、ピアノに合わせて鳴らして楽しんでました。

広げよう、献血の輪!

献血から生まれる“愛の贈りもの”が尊い命を救います。患者さんの“命を守る”献血にご協力をお願いします。



姫路みゆき 献血ルーム

0120-160-489

FESTA BLD. 北館4階

大手前通り側入口、または地下街グランフェスタからお越しください

姫路市連合婦人会は日赤姫路支部奉仕団としても活動しています。「姫路みゆき献血ルーム」は姫路駅前フェスタビル北館4階にあります。

キッズスペースも備えた落ち着いた空間で、安心して献血できるスペースになっています。ですので、皆さまのご協力をお願いします。

献血にご協力ください!



交通災害見舞金・交通遺児奨学金支給として長年活用しています。近年申請が減少しています。地区連合自治会長、地区連合婦人会の署名、認印が必要です。その事が原因なのか、個人情報の記入が原因なのか、連合婦人会加入地区の減少が原因なのか、近年活発な活動が出来ていません。しかし、交通事故が減ったわけではありません。

今回、姫路市立小学校・義務教育学校(前期課程)全児童に「反射通学ワッペン ひも付き」を寄付する運びとなりました。発注からワッペンが学校に届くまでには、ずいぶんかかりました。11月17日以降には各学校に届く予定です。すこしでも子ども達が安全に登下校出来たらとの思いです。来年からは新一年生に毎年、届くように活動していきます。



連合婦人会加入地区の理事が各学校長に「ワッペン」を寄贈している様子です。



知事表彰

7月28日(水)、兵庫県庁において、知事表彰の表彰式が開かれました。婦人会役員として永年、熱心に活動し、女性の地位向上や明るく住みよい地域づくりに努めた姫路市連合婦人会の岩田稔恵会長が受賞しました。引き続きの活躍が期待されます。



感謝状授与

岩田会長が、第三師団より感謝状を授与されました。コロナ禍の中で、6月の予定が遅れ、8月5日(木)、婦人会事務局で執り行なわれました。



地域啓発講演会

第1回
7月30日(金)、婦人会活動室において「考える防災教室」を開催しました。

講師は、大阪ガスネットワークカンパニーの山田幸二郎氏。婦人会会員が30名参加



し、防災における新情報に耳を傾けました。

第2回

10月29日(金)、婦人会活動室で、日赤兵庫県支部職員の方々による赤十字奉仕団員の研修を行いました。

「ひょうごの赤十字この1年」のDVD視聴。講師の中島氏による「災害への備え」の講演。点字ボランティアの方にリモートで参加いただき、点字体験をしました。



姫路市 戦没者追悼式



8月15日(日)、戦没者追悼式が姫路市市民会館で執り行われました。連合婦人会より岩田会長、河南副会長が出席し献花を行いました。

環境と美化のつどい

9月25日(土)、イーグレひめじあいめつせホールで行われました。今年度は団体の部で豊富校区二支部が表彰されました。



た。環境について考える良い一日になりました。

赤い羽根共同募金

10月1日(金)、共同募金街頭啓発活動に岩田会長が参加しました。昨年同様、コロナ対策で、子ども達の参加はなく役員のみで、御幸通を街頭キャンペーンしました。



健康ひょうご21 健康づくり研修会

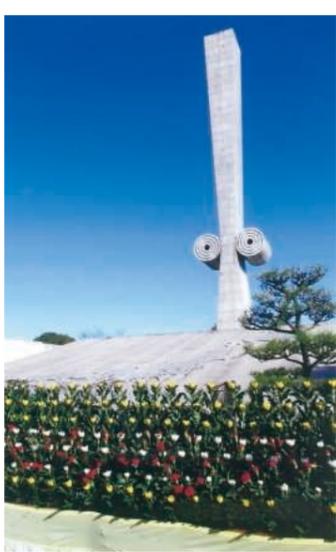
10月7日(木)、市川文化センターにて開催され、河南・稲田副会長はじめ4人が参加しました。

フレイル対策事業の取り組み報告の実践発表の後、健康運動指導士の亀澤徹郎氏による講演を聞きました。



太平洋戦全国空爆犠牲者追悼平和祈念式

10月26日(火)、手柄山中央公園慰霊塔前で開催されました。昨年度に続きコロナウイルス感染拡大防止の為、岩田会長のみが出席し献花をしました。



第一回 人権のつどい

8月17日(火)、文化センターに於いて、第一回人権のつどいが開催され、岩田会長、東山理事、上野理事が出席しました。



消費者街頭啓発活動

10月15日(金)、姫路駅北口周辺で姫路警察署と一緒にキャンペーンを行いました。

消費者意識の高揚を図るため、また悪質商法や詐欺に合わないよう呼びかけました。



今後の活動予定

- 12月14日(火) くらしに役立つ 金融経済講演会
- 12月18日(土) 人権のつどい
- 令和4年 1月11日(火) 兵庫県赤十字 有功章等贈呈式
- 2月14日(月) 生活学級修了式・消費生活講演会
- 2月27日(日) 世界遺産姫路城マラソン2022 (新型コロナウイルスの影響により延期や中止になる場合もあります)



校区婦人会



子育て支援事業

広峰校区
 姫路赤十字奉仕団広峰分団として子育て支援事業を行いました。
 9月22日(水)、広峰幼稚園に大型絵本とパネルシアターを寄贈し幼稚園児に読み聞かせをしました。大きな絵本に園児達はおどろき、コロナ禍の中、距離を保ち静かに耳を傾けていました。



10月6日(水)、広峰小学校3年生を対象に「自転車教室」を開き蛍光タスキと蛍光ワッペンをプレゼントし、家から各々自転車を持ち寄り姫路警察署員の指導のもと、自転車の交通ルールを学びました。
 (稲田恵子)



▲アクロバット最高!!

11月7日(日)、秋晴れの中、見野古墳群和光公園周辺で開催しました。コロナ対策のため野外とした会場は、市内外からの参加者約4,500名の方々にぎわい、七号墳前の舞台では、ASハリマアルビオンプロ直伝サッカー教室や中国雑技団によるチャイニーズアクロバットに、盛大な拍手がおくられました。ファミリーも多く勾玉づくりや火おこし体験、メダカすくいに夢中になる姿が印象的でした。
 (竹中安美)



続いてリサイクル工作として、牛乳パックを使ってペン立てを作りました。とても丈夫で、10年ほど使えます。毎年小学校の「ふれあい活動」で子どもたちと作っていましたが、コロナのため中止になってしまいました。来年はみんなで作れますように。
 (豊田多恵子)

(豊田多恵子)



活動報告

刺し子・パッチワーク
 豊富校区

生活学級として、8月29日(日)、9月26日(日)、刺し子体験・パッチワーク体験をしていただきました。皆さん熱心で、10月17日(日)、別のイベントの後にもチクチク、チクチク、刺し子は完成しました。パッチワークは途中ですが、もうすぐ完成するでしょう。次はカバン作りにはトライされるようです。皆さん熱心です。
 (岩田稔恵)



炊き出し訓練

10月17日(日)、恒例のアルファ化米炊き出し訓練をしました。50人分のアルファ化米は皆さんあまり目にされた事はありません。説明書を読んで全員で協力されました。いつもは、たくさんの方の皆様に試食してもらってますが今年は、静かにひっそりとコロナ対策を万全にして、来ていただいた方に非常用たまごスープと共に試食していただきました。「美味しい」の一言をいただきました。この言葉を聞くのがんばれませす。
 (岩田稔恵)



大先輩との交流
 城西校区

9月9日(木)、城西公民館でブロック長会議を実施。終了1時間後に大先輩(有賀様・岩成様・糸田様)と交流。コロナ禍でお会いする機会がなく、この度、一日一円感謝きよ金運動の会の一部を姫路市全学童に反射ワッペンを配布。商品を見て頂き、当時の婦人会活動を楽しく、おもしろく生の声を聞かせて頂きました。マスクをはずしても今尚、輝きつづける先輩に校区婦人会(女性部)を暖かく見守って頂き、ご指導をお願いします。
 (東山昌代)



▲輝きつづける先輩を見習って!

赤十字奉仕団(高齢者支援事業) 溝口敬老会を実施
 中寺校区

9月20日(祝)、緊急事態宣言の中でしたが時間を短縮して溝口公民館に於いて開催しました。コロナ感染対策を万全にする為に飛沫防止パネルや空気清浄機を2台設置して、感染防止に務めました。

一部の式典では自治会長の御祝辞を賜り、傘寿を迎えられた方、今年75才になられた方に記念品を贈呈しました。二部では福崎町出身のマシンガー「うしをみやこ」さんの歌謡ショー。皆さん静かに聞き入ってゆったり過ごされていました。アンコールでは大きな拍手の嵐でした。例年ならお弁当を食べて笑い合いながら楽しめる敬老会なのですが、二年続けて持ち帰って食べて頂くことになりました。早くコロナが終息して安心して笑い合える日が戻る事を願っています。
 (飯田規容子)



第16回古墳祭り
 四郷(見野)校区

コロナ禍の中で開いた生活学級
 水上校区

11月8日(月)、第3回生活学級で「防災学習」を行いました。連合婦人会の講演会で学んだことをもとに、いざという時のために今私達ができることを、水・食・トイレを中心を紹介しました。

カセットボンベ1本で60分くらい使えること。アルミホイル、サラシラップは多めに用意しておくこと。トイレは、大きなビニール袋と新聞紙、消臭剤があれば当面は何とかなること。災害に備え日頃から準備しておきたい品がたくさんあることに気がきました。

続いてリサイクル工作として、牛乳パックを使ってペン立てを作りました。とても

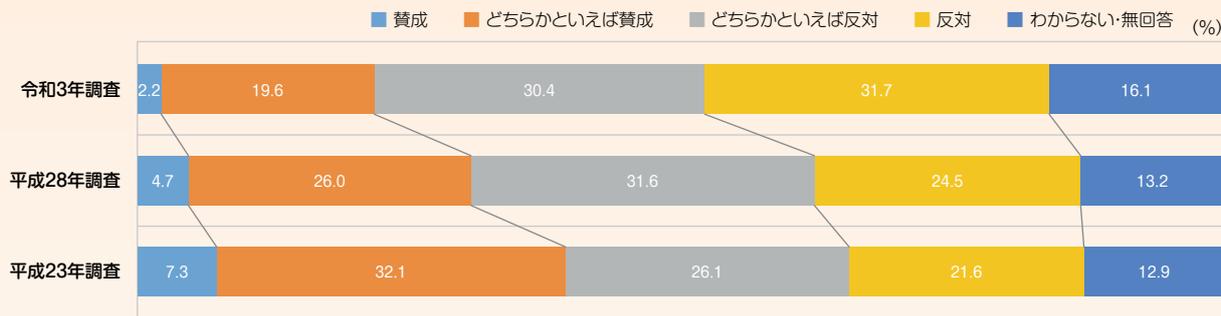
あいめっせだより

男女共同参画に関する市民意識調査について

姫路市では、令和3年2月に男女共同参画に関する市民意識調査を実施しました。

この調査は、平成25年3月に策定した「姫路市男女共同参画プラン2022」(以下「プラン2022」という。)の計画期間が令和4年度末で終了するため、新たなプランの策定にあたり、男女共同参画社会に関する市民のみなさんの意識や意向、ニーズを的確に把握し、今後の施策展開の参考とするために実施したものです。

現在、集計・分析を進めているところですが、結果について一部を紹介します。



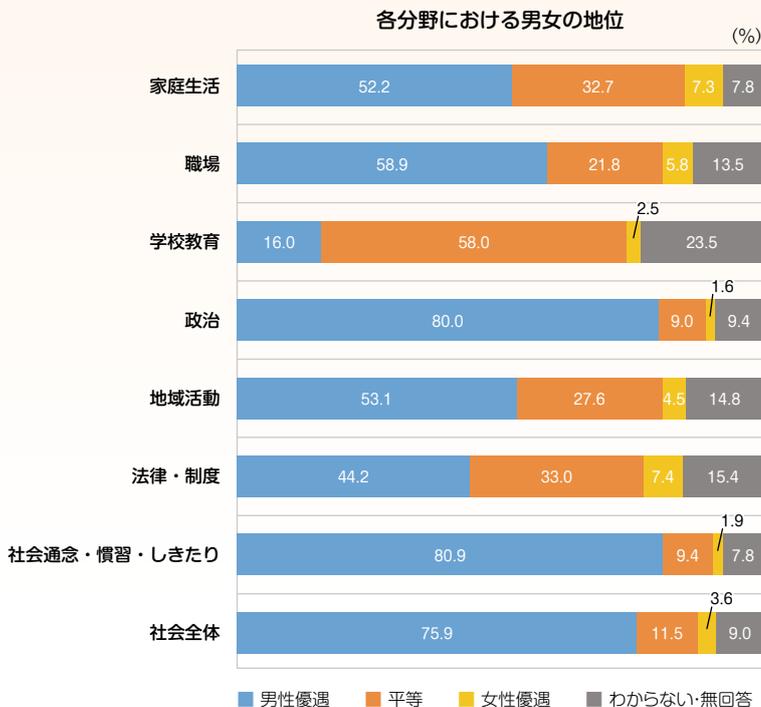
上のグラフは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という質問に対する回答を平成23年・平成28年調査と比較したものです。

今回の調査結果では、「賛成」と「どちらかといえば賛成」をあわせた割合(以下「賛成派」という。)は21.8%、「どちらかといえば反対」と「反対」を合わせた割合(以下「反対派」という。)が62.1%でした。平成23年調査で、「賛成派」(39.4%)と「反対派」(47.7%)がはじめて逆転して以降、確実に「反対派」が増えています。

しかしながら、右のグラフ「各分野における男女の地位」を見ると「学校教育」以外の分野では「男性優遇」と感じる分野が多く、特に「政治」、「社会通念・慣習・しきたり」では約8割の方が「男性優遇」と感じています。

市民の意識では「男は仕事、女は家庭」といった固定的な性別役割分担意識は払拭されつつありますが、社会制度や慣行など実社会では依然として男性が優遇される分野が多いことがうかがえます。

市民意識調査の結果につきましては、集計・分析が終了しましたらホームページで公開する予定です。



姫路市男女共同参画推進センター“あいめっせ”

〒670-0012 姫路市本町68番地290 イーグレひめじ3階 Tel.079-287-0803 Fax.079-287-0805
 ホームページ <http://www.city.himeji.lg.jp/i-messae>